

## 【コースの概要】

このコースでは、Microsoft SQL Server 2005 を使用して高可用性データベース ソリューションを設計するための知識とスキルを修得できます。エンタープライズ環境で業務を行う経験豊かなデータベース管理者に対して、それぞれの組織の高可用性ニーズを満たすデータベース ソリューションを設計する方法を中心に説明します。また、高可用性について広範に検討する必要がある場合に重点を置いています。たとえば、データベース自体について、および各受講者の組織全体の環境（ビジネス ニーズと規制要件や、設計時のネットワーク、システム、データベースに関する考慮事項など）を検討する必要があることに重点を置いています。受講者は、高可用性データベース ソリューションを文書化およびテストする方法も学習します。

## 【1Point アドバイス】

MCITP(データベース アドミニストレーター) の取得に必要な試験 (70-443、70-447) を受験予定の方におすすめのコースです。

## 【学習目標】

- 適切な高可用性ソリューションを選択する
- 高可用性データベース ストレージ ソリューションを設計
- フェールオーバー クラスタリング ソリューションを設計
- ログ配布ソリューションを設計する
- データベース ミラーリング ソリューションを設計する
- 高可用性を実現するレプリケーション ソリューションを設計
- 高可用性テクノロジーの組み合わせを行う
- 高可用性の計画の文書化およびテストを行う

## 【形式】

講義 + 実機演習

## 【対象者】

Microsoft SQL Server 2005 を使用して高可用性データベース ソリューションを設計するための知識とスキルの修得を希望する IT プロフェッショナルの方  
MCITP の取得に必要な試験 (70-443/70-447) を受験予定の方

## 【前提条件】

ネットワーク アーキテクチャの基本を理解していること。

さまざまな冗長ストレージ タイプ相互のトレードオフを理解していること

レプリケーションのしくみと、その実装方法を理解していること。

ユーザー要件やビジネス ニーズのドキュメントを読むことに慣れていること。

監視およびトラブルシューティングのスキルがあること。

オペレーティング システムおよびプラットフォームの知識があること。

アプリケーション アーキテクチャに関する知識があること。

SQL Server 2005 の機能、ツール、およびテクノロジーに精通していること。

監視ツール、Microsoft Visio (インフラストラクチャ ダイアグラムの作成に使用)についての使用方法を理解していること

マイクロソフト認定テクノロジー スペシャリスト : Microsoft SQL Server 2005 の資格またはそれと同等の経験があること。

さらに、次のコースの受講を推奨します。(必須ではありません)

「Microsoft SQL Server 2005 データベースの実装 (#4741B)」(MS0274CV)

「Microsoft SQL Server 2005 データベースの保守 (#4743B)」(MS0275CV)

## 【コースで使用するソフトウェア/ハードウェア】

Windows Server 2003 Enterprise Edition

Microsoft SQL Server 2005 Enterprise Edition

Microsoft Virtual Server 2005

Microsoft Office Visio

## 【その他】

MCP 試験との関係:

70-443 PRO: Designing a Database Server Infrastructure by Using SQL Server 2005

70-447 UPGRADE: MCDBA Skills to MCITP Database Administrator by Using Microsoft SQL Server 2005

**【研修タイムテーブル】**

9:30 ~ 17:30 (休憩含む)

	午前内容	午後内容
1 目	1. 適切な高可用性ソリューションの選択 - 適切な高可用性ソリューションの決定 - 高可用性の要件および制約の特定 - 高可用性の要件および制約の分析	2. 高可用性データベース ストレージ ソリューションの設計 - SQL Server データベースのストレージ要件の特定 - SQL Server のコンポーネントおよびファイルのストレージ要件の特定 - SQL Server データベースのストレージ ソリューションの設計 - バックアップおよび復元計画の策定

	午前内容	午後内容
2 目	3. フェールオーバー クラスタリング ソリューションの設計 - フェールオーバー クラスタリングのプラットフォームの設計 - SQL Server クラスタの実装の設計 - フェールオーバー クラスタリングの復元計画およびテスト計画の策定 - SQL Server クラスタの移行およびアップグレード - クラスタリングの運用計画の策定	4. ログ配布ソリューションの設計 - ログ配布ソリューションの設計について - ログ配布サーバーのロールおよびトポロジの設計 - ログ配布のアップグレード計画の策定 - ログ配布の運用計画の策定  5. データベース ミラーリング ソリューションの設計 - データベース ミラーリング ソリューションの設計について - データベース ミラーリングに関するデータベースのロールとトポロジの設計 - 高可用性ソリューションのデータベース ミラーリングへの変換 - データベース ミラーリングの運用計画の策定

	午前内容	午後内容
3 日 目	6. 高可用性を実現するレプリケーション ソリューションの設計 <ul style="list-style-type: none"> <li>- レプリケーション ソリューションの設計について</li> <li>- レプリケーション ソリューションの設計</li> <li>- レプリケーションのアップグレード計画の策定</li> <li>- レプリケーションの運用計画の策定</li> </ul>	7. 高可用性テクノロジーの組み合わせ <ul style="list-style-type: none"> <li>- それぞれの高可用性テクノロジーの弱点の評価</li> <li>- 高可用性テクノロジーの組み合わせによる最大限の可用性の実現</li> </ul> 8. 高可用性の計画の文書化およびテスト <ul style="list-style-type: none"> <li>- 高可用性ソリューションの文書化</li> <li>- 高可用性ソリューションのテスト計画の作成</li> </ul>

ランチタイム休憩、および午前午後ともに小休憩を挟みます。